

Transdermal Insulin Delivery Using Ionic Liquid-Mediated Nanovesicles for Diabetes Treatment

ナビラ ファミダ ハビビ

<https://hdl.handle.net/2324/7363769>

出版情報 : Kyushu University, 2024, 博士 (工学), 課程博士
バージョン :
権利関係 :



氏 名	Nabila Fahmida Habib (ナビラ ファミダ ハビビ)
論 文 名	Transdermal Insulin Delivery Using Ionic Liquid-Mediated Nanovesicles for Diabetes Treatment (糖尿病治療のためのイオン液体媒介ナノベシクルを用いた経皮インスリン送達)
論文調査委員	主 査 九州大学 教授 後藤 雅宏 副 査 九州大学 教授 神谷 典穂 副 査 九州大学 教授 井嶋 博之

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本研究は、脂質由来のイオン液体を経皮製剤に応用することにより、これまで経皮製剤化が困難であったインスリンの経皮製剤化に成功し、皮膚浸透性の大幅な向上を達成するとともに、注射に代わるより安全で簡便な糖尿病治療薬の可能性を示している。これらの知見は、今後の薬物送達技術の開発において有益な知見を与えるものであり、創薬工学の発展に貢献する。よって本論文は博士（工学）の学位論文に値すると認める。